



2011
MamaChari
12Hours
Endurance
Race

2011全日本ママチャリ12時間耐久レース
エントラント通信 Vol.1
2011,6,27

各位

前略 皆様いかがお過ごしでしょうか？ この度は、全日本ママチャリ12時間耐久レースに参加申込頂き、誠にありがとうございます。
この通知を受け取られた方は、**出場を受理したチームです**。大会当日までよろしくお願い致します。
昨年以上の盛り上がりを見せそうな今年も楽しく安全に開催したいと考えています。現在の参加状況をお知らせ致します。

| | |
|------------------|---|
| エントリー台数 | ママチャリクラス 一般:72チーム レディース:2チーム ジュニア:1チーム シングル:7チーム エンジョイ:152チーム エンジョイミックス:13チーム エンジョイOver350:8チーム ママチャリOPENクラス 24チーム ママチャリ改造クラス 6チーム、 招待参加 3チーム プレス参加 未定 |
| 合計 289チーム | |

となっています。(今後 若干の変動あり)

重 要

以下、特別追加情報を明記致します。必ず細部までお読みになり、十分御理解下さい。

1) 第1次エントリーリストを同封致します。

貴チームの **仮ゼッケンNo(整理番号)** は 封筒の宛名シール内 チーム名の前(代表者名の上)に示してあります
正式ゼッケン、並びに正式ピット割り通信次号にて通知します

ライダー名(誤字脱字)、チーム名、参加クラス、審判員/ピットクルー数、ピットの隣同士希望などがある場合は、以下の要領でお知らせ下さい。

7月10日(日)必着、同封の **変更用紙(もしくは 公式HP エントラント通信ページより、ダウンロード可能)**に
必要事項 **仮ゼッケンNo. & [変更前 変更後]** を必ず明記し、
事務局までFAX、又は E-mail 添付にて、通知下さい。 **メール送信の場合は、必ず指定の用紙をダウンロードしてご利用ください**

FAX(0155)53-3366

E-mail mamachari12h@tokachi.org

電話での申込は一切受け付けません。必ず書面にて通知下さい。

7/10 を過ぎますと「公式プログラム上の記載事項」は変更できませんので、御了承下さい。

イベント当日変更できるのは、ライダー名のみです。御注意下さい。

(注1)ライダーを登録していないチームの方は、今回で登録してください。

また、愛称やイニシャルで登録されている方は、プログラム上は問題ありませんが、大会当日の「参加確認及びライダーの参加誓約書署名」時は本名で行わないと、何かあった場合一切の保険は適応外となりますので、ご注意ください

(注2)ライダー変更は、レース当日でも可能ですが、印刷物などへの対応はできません。

エンジョイクラスに 登録変更希望の方へ

Enjoyクラスへ変更希望の方は、変更用紙に 1)変更希望の旨を明記 2)10名までの名簿登録 を行い、

7/10(日)までに 追加金額 20,000円を入金ください 入金の際は、3)仮ゼッケンナンバー、4)代表者名を忘れずに！！

エンジョイクラスから、その他のクラスへ変更の方は、7/10(日)までに、クラス変更の手続きを行ってください。

エントリー料金差額の、返金手続きを順次行ないます。 **7/10を過ぎた場合は、差額返金できませんので、ご注意ください。**

正式エントリーゼッケン、ピット位置、最終案内、施設入場券、などは、エントラント通信Vol.2として
7月22日付近にお送りする予定です。

2) 審判員の役割について

今回のレースでは、審判員を各チームに委任しています。各審判員は自チームの乗車ライダー確認(ライダー交代時間/乗車ライダー名/飲酒の有無)を指定の用紙に記入し、**レース終了後** 会場内事務局テントに提出して頂きます。ライダーに事故など発生した場合、この記入が乗車の証拠となります。この記入を不明確に行った場合、レース終了後に事務局に提出しなかった場合は、保険の適応外になり、チーム自体が失格になる事があります。

3) レース当日の受付の流れについて

受付 ~大会事務局にて、チーム代表者に渡す参加誓約書に、必ずライダー本人が自ら署名してください

車検 ~大会当日受付時に配布する「**ゼッケン**」(縦 15cm×横 40cm)を取り付け後、車両を車検場に持込み、チェックを受ける
 * 車検不適格車は車検時間内に修復し、再度車検を受けること * 有料ですが、整備スタッフもいます
 計測器を取り付け ~車検終了後、計測器を取り付けます
 これで、大会に出場する準備は、終了です



可能な限り

開会式・ライダーズミーティングにはライダー全員の出席を義務付ける

* ライダーズミーティングはレース当日の注意点、不測の事態説明、など重要な確認事項を伝える場です
遅着ライダーがいる場合は...

スタートライン整列は1列6台とし、第1列6台、第2列6台... と、約50列までとなります
 * 全車スタートラインに整列後、1周のウォームアップを行い、その後 ローリングスタートとなります
 スタートライン位置は公平を期すため、受付時にくじ引きとします。



4) レース当日のライダー変更、遅着ライダーの処理について

ライダー変更の場合 参加受付時に、チーム代表者が事務局にお申し出下さい * 専用の用紙があります
 一度、ライダー登録した後のライダー変更は出来ませんのでご注意ください

遅着ライダーの処理 ライダーズミーティングにやむをえず出席できない場合には、以下のことを厳守してください。

- 受付時にチーム代表者が、未着の人員を申し出ること
- チーム内で出席できないライダーに対し、到着後 注意事項を周知徹底すること
 仮に未出席のライダーが規則違反を犯した場合は、チームを競技失格とします
- 遅着のライダーは、到着次第 事務局に申し出て、参加誓約書に本人が署名しライダー登録すること**
 * 代理署名は不可 * 署名無き者は出走できません

5) ピットの使用について

ピット(ガレージ)の割り当ては事務局が行い、正式ゼッケン時に決定します(下記は予定です)

| ピットNo | ゼッケン | ピットNo | ゼッケン | ピットNo | ゼッケン |
|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|
| 1AB | 事務局 | 7A | 111 ~ 121 | 13A | 243 ~ 253 |
| | | 7B | 122 ~ 132 | 13B | 254 ~ 264 |
| 2A | 1 ~ 11 | 8A | 133 ~ 143 | 14A | 265 ~ 275 |
| 2B | 12 ~ 22 | 8B | 144 ~ 154 | 14B | 276 ~ 286 |
| 3A | 23 ~ 33 | 9A | 155 ~ 165 | 15A | 287 ~ 297 |
| 3B | 34 ~ 44 | 9B | 166 ~ 176 | 15B | 298 ~ 308 |
| 4A | 45 ~ 55 | 10A | 177 ~ 187 | 16A | 309 ~ 319 |
| 4B | 56 ~ 66 | 10B | 188 ~ 198 | 16B | 320 ~ 330 |
| 5A | 67 ~ 77 | 11A | 199 ~ 209 | 17A | |
| 5B | 78 ~ 88 | 11B | 210 ~ 220 | 17B | |
| 6A | 89 ~ 99 | 12A | 221 ~ 231 | | |
| 6B | 100 ~ 110 | 12B | 232 ~ 242 | | |
| | | | | テント | 501 ~ |

5)ピットの使用について 続き

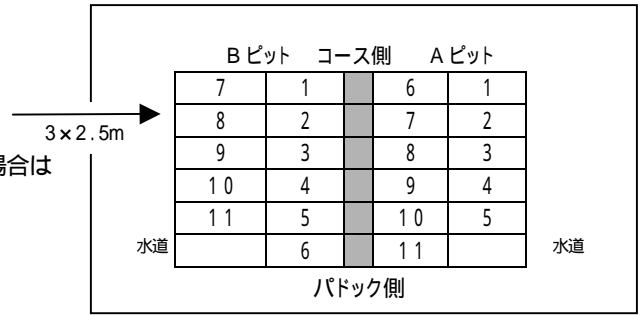
1つのピットの大きさは 7M x 15M

よって1チームの割り当ては3m x 2.5m程度となります

縦(25m)は天井の鉄骨を目安に 12 スペースに分け、予め指定されたスペース(正式エントリーリストに記載しています)を使用します

下地はコンクリートです。冷たいですので、“横になって休む”などの場合は防寒マットなどの使用をお勧めします

Aピットの6番、Bピットの12番の位置に、共同の水道があります



2010年より、エネルギー消費量削減の観点から、**ピット内コンセントは使用できません。**

現在の便利な社会生活で、電源を使用できないのは、本当に苦痛だと思いますが、屋外キャンプを楽しんでいただきながら、イベントも楽しんで頂けます様、ご理解・ご協力をお願いいたします。

どうしても電源を使用したいチームは、各自で発電機対応をお願いいたします。

~発電機はどうしても音がしますので周囲の迷惑になります。ピット内、ピットロード、ピットエリアには設置禁止です。必ずピットエリア仕切りフェンス外に設置してください。

ピット内はあくまでもチームの休憩所とし、**禁煙、一切の火気厳禁、食事などの調理も禁止**します。また他参加者に迷惑がかかる装飾、用品(テント含む)の持込も禁止です

6)食事について

食事はレース時間中オープンしている屋台をご利用頂けます。

各自でバーベキューなどを行う場合は、可能な限りキャンプ指定場所で行ってください。

ピット裏は、各チームのオープンスペースとなっています。ここでは、**ガスコンロのみ使用可能(炭火は一切禁止)**とし、下にブルーシートを敷くなど火種、汁は絶対にアスファルト路面に付着しないよう細心の注意を払ってください。また、ゴミは各自持ち帰って頂きます。必ずサーキット内に放置しないようにしてください。

7)ピット裏(参加者エリア)について

ピット裏の参加者エリアは、各チームがゆったりとすごせるよう**車両の乗り入れを禁止**します。

簡易コンロなどで調理等をしたり、チームで団楽する場として使用してください。

* チーム別による場所割などはしません。他人に迷惑がかからぬよう譲り合って使用してください

*** 基本的にピット裏にはテントの設営を禁止しています。(下地がアスファルトのため)**

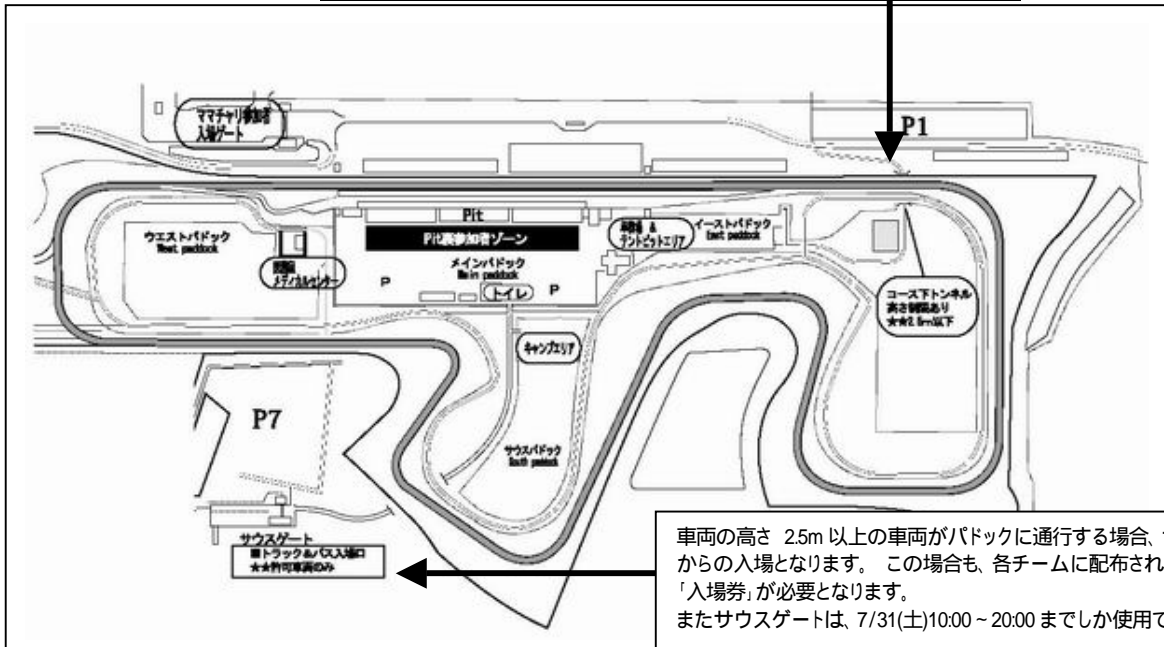
但し、夜間・天候などの理由により、事務局の指示があれば、レーススタート後にテント設置を許可する場合があります。その場合のテントとは、2m x 2m程度の簡易テントにしてください。またテント骨組みによる事前の場所取りは禁止です。運動会用などの大型テントは、周囲の迷惑になりますので、2チーム以上が一緒に使用する場合は除き、許可できません。また、強風で飛ばないように、各チームで 重りの設置など、細心の注意を払ってください。

パドック内参加者駐車場に入場できる車両は、後日送付する通行証を付けた各チーム1台のみです。

(キャンプ希望者の車両もこれに含みます) パドック内をゆったりと安全に過ごすためにご協力ください。

その他車両は、全て一般駐車場に止めていただきます。

なお、入場ゲートからパドックへは、コースの下をくぐる「トンネル」があり、高さ2.5mまでしか通行できません。



車両の高さ 2.5m 以上の車両がパドックに通行する場合、サウスゲートからの入場となります。この場合も、各チームに配布される「通行証」と「入場券」が必要となります。またサウスゲートは、7/31(土)10:00 ~ 20:00 までしか使用できません。

8) キャンプについて

キャンプ希望の方は、キャンプエリアを用意しています。

各チームに1台分配布される**パドック入場通行証**を付けた車両がパドック入場の際、警備員に申し出てください。

キャンプ場では、簡易トイレ、水汲み場等があり、また炭火も使用していただけます。

ピットからは直線距離で約80m離れています



キャンプエリアご利用に当たり

- ・1チームにつき、[車両1台+テント1張り]のみです。
- ・スペースには限りがありますので、「自分達さえよければ」という贅沢なスペースの使い方はご遠慮ください。
- ・トラックを乗り入れる場合は、2クラスまでにしてください。またマイクロバスまでは乗り入れ可能とします。
- ・高さ2.5mを越える車両がパドックに入場する場合は、サウスゲートからの入場となります

9) 保険について

イベント時 スタートからゴールまでの間、主催者は参加者のために、レクリエーション保険をかけています。

イベント中 不慮の事故などにより怪我をした場合に、**治療費の補助**として適応されます。この保険は、**治療の全てをフォローするものではありません**ので予めご理解下さい。

例：入院1日 4,000円 通院の場合は保健は適応されません

イベント中に怪我をした場合、

まず、当日 メディカルセンターで応急処置を受けてください。

その後、ご自身で病院に行かれる場合は、通常の治療を受けてください。(ご自身の保険証をご利用下さい)

レクリエーション保険の適応を希望される場合は、レース後に、本人が事務局までご一報ください。

後日保険会社から届く書類と診断書を添えて申請して頂くことになると思います。

保険適応の場合、当日の「ライダー誓約書の記載事項」と、審判員に委嘱している「ライダー乗車確認」の照合が必要になりますので、ご注意ください。

10) その他注意事項

大会期間中、登録ライダー以外の人を乗車させたチーム、運営係員、警備員、オフィシャルに暴言/暴力を施行したチームなどは、大会途中であっても失格とします。

またカラーコピーなどで車両通行証を偽造したチームは、同様にルールを守れないチームとして失格とします。

ライダーの健康管理&トレーニングは、事前に行ってください。 運動不足のまま参加するのは、無用の怪我の元です。

既にママチャリ耐久レース、その他自転車イベント参加経験者の方へ...

近年、レース中の大きな問題になりつつあるのが、**【“一部の” 速いライダーの方の 走行マナーの悪さ】**です。



*一般的な競技会では、速い人が優先されますが、このママチャリ大会は違います。この大会は、「楽しんだ人が偉い」という精神で行っていますので、大部分の参加者は、自転車は楽しみで乗っている方です。

速く走りたい方は、**他の方に迷惑をかけずに、コーナーはアウト側から、**
車両が混んでいる場所では、**必ず「右から抜きますよ、」など一声かけて、**
そして **絶対に他の方を巻き込んだ事故を起こさない、**
速く走るライダーは、皆の見本になるライダーである事を 心に誓ってください。

チーム入場券、ピット裏特別駐車券(1台分)は、各チームに 7月22日付近に発送予定です。
レース当日、紛失、置忘れなどで持参されない場合、規定の入場料金(大人1名 1,000円)を頂きます。

夜は大変冷え込みます。防寒具の所持を強くお勧めします。
個人ゴミは、大人のマナーとして必ずお持ち帰り下さい。

競技編



1) レース実施に伴う補足事項

ライトは以下の要綱を厳守すること

前照灯は必ず**ハロゲン球、クリプトン球 又は LED を使用した電池式ライトを2個以上装着**し、安全に視界が確保できる照度を保つこと。

ライトの一つは、約5m先の路面を確実に照らすように取り付けてください。

もう一つは、前走者に自分の存在を気付かせるよう、約15m先を照らすイメージで取り付けてください。

ママチャリの場合、ライトをハンドルに装着すると、カゴに、ライトの光が遮られ路面を照らせなくなることがあります。

夜間走行の場合ライトが唯一の安全確認の手段ですので手抜きのないようにするべきです。

予備電池は必ず1セット以上 各自で用意してください。

ライトは、必ず2個以上の装着をお願いします。



向き赤色灯は、電池発光式を固定装着すること (赤が指定色です) 反射式は自転車のライトでは十分に安全が確保できないため不可とする



後ろ向きライトは、

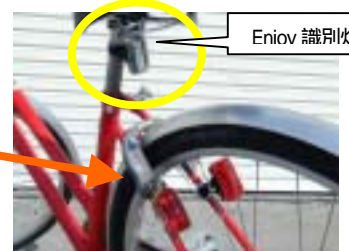
1個の場合は、シートポストに装着

2個の場合は、リアフレーム左右に装着して下さい

Enjoy クラスは、後ろ向きライトを必ず2個

リアフレーム左右に装着して下さい。

シートポストには、**Enjoy クラス識別灯**を、事務局から支給しますので、当日それを装着します



Enjoy 識別灯

Enjoy クラス リアライト

車検では、申込書の車輛規則(車輛定義)に合致しているか、そして安全走行上問題がないかを検査します。

車輛のゼッケンは、主催者が配布するもの(約15cm×40cmの大きさ)を車輛に固定装着しなければなりません。

取り付け位置は、かごの前面&側面に取りつめます。

乗車ライダーは必ずヘルメットを装着することが義務付けられています。

ギアの最大歯数に制限が加わっております フロント 最大42Tまで リア最小 11Tまで

自転車に愛情込めて部品交換をしている方は、今一度確認ください

2) サービスメンテナンスについて

1B ビットに(オフィシャルサービスメンテナンス)を設置致します。パンク、その他自転車に関することはお問い合わせ下さい(実費有料)

3) その他

a) 以下の招待チームが参加します

ママチャリ招待クラス **仮ゼッケン No1 Phantompower 瀧いめ** 昨年の総合優勝(130周)
仮ゼッケン No12 TEAM Super CoBRa 昨年の総合2位(128周)
仮ゼッケン No501 チームときおKBC 昨年の総合3位(126周)

* 上記3チームは、招待クラス(Z)、ウエイトハンデなしで、総合順位のみ掲示します

b) 賞典は、全チームの登録が完了次第、取り決めます

表彰対象 クラス賞 エントリー台数が20台以上の場合、1~3位
10台以上19台以下の場合、1~2位
10台未満の場合 1位のみ

特別賞 (参加チーム全体を対象とする)

パフォーマンス賞(最優秀賞、優秀賞含む)、チームワーク賞、レースクイーン賞、
20時賞(20時のリザルトでの8位、88位)、23時賞(23時のリザルトでの11位、111位、211位、311位)、
2時賞(2時のリザルトでの22位、222位)、審査員特別賞、などを用意

c) 今年も携帯電話による 順位検索システム、応援メッセージ受付(レース中イベントMCが場内放送で読み上げます)を用意しています。
各アドレス、QRコードは、大会直前情報でお届けいたします。

その他、追加事項が発生した場合には、HPのエントリー通信、及び 大会直前情報にてお知らせいたします。

今年は、事故が少なくなり、皆さんにとって快適な1晩を過ごせますように、心から願っておりますので、ご理解・ご協力、よろしくお願いいたします。